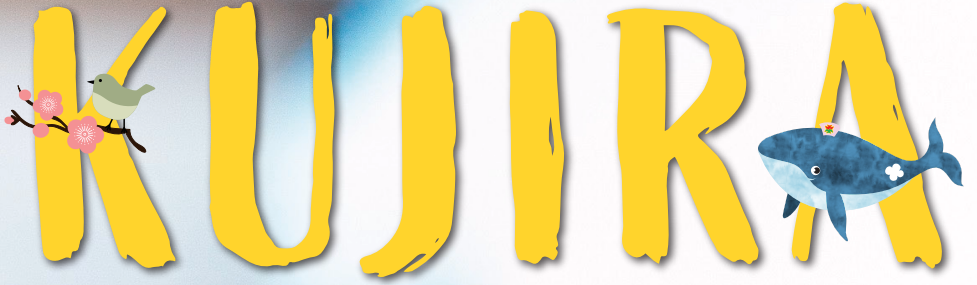


Vol.30
2023
MARCH



TAKE FREE
ご自由にお持ち下さい

KUJIRA



院長就任のご挨拶

＝ 新任医師紹介 ＝



Introduction

特集



花粉症のお薬の
上手な使い方



院長就任のご挨拶

地域の患者さんに満足いただける
安全で質の高い医療の提供

院長 佐藤 一彦

ならず国際的な医療機能評価機構であるJCI (Joint Commission International)の認証も取得しております。更には、外国人の方々にも満足した医療が受けられように多言語による診療案内や異文化・宗教に配慮した対応を行っており、外国人患者受入れ医療機関認証制度の認証を取得しました。

今後は地域の病院や診療所の先生方とさらに密接な連携をとりつつ地域完結型医療の推進に力を注ぎ、当医療グループの「生命を安心して預けられる病院・健康と生活を守る病院」の理念のもと地域の患者さんに安全で質の高い医療を提供できるよう努力してまいります。引き続きご支援賜りますようお願い申し上げます。

2023年3月1日より東京西徳洲会病院病院長を拝命いたしました佐藤一彦と申します。

当院は2005年9月に北多摩西部地区における中核病院を目指し昭島市に開院いたしました。この水と緑に恵まれた地で、診療・研究・教育を主軸とした質の高い医療に取り組みつつ、24時間365日の救急医療体制や高度医療機器を用いた最先端医療の提供にも努めてまいります。

また、当院では患者さんが安心して医療を受けていただけるように、日本医療機能評価のみ

新任医師紹介

心臓血管外科

やまだ ひろゆき
山田 広幸 部長

Introduction
Hiroyuki Yamada



2023年1月より心臓血管外科に赴任しました。生まれは札幌市で大学ではラグビー部に所属しておりました。現在も早朝ジム通いを継続しています。中国への臨床留学経験があり、特に冠動脈バイパス術を中心に研鑽を積みました。中国語学習は現在も継続しており、漢語水平考試6級(最上級)を取得しました。

本業では特に大動脈解離等の緊急手術に注力しており、患者様を断らない徳洲会の理念に基づき、西多摩地区での循環器緊急疾患に全力で対応する所存です。

特**集**

花粉症のお薬の上手な使い方



春の足音ともに忍び寄ってくる花粉症。くしゃみや鼻水・鼻づまりといった不快な症状に、春が来るのが憂鬱な方もいると思います。2023年は前シーズンに比べて花粉飛散量が多いと予測されています。

アレルギー性鼻炎にもちいられる抗ヒスタミン薬は眠気や口渇といった副作用がありますが、薬の成分が脳内に移行しにくく眠気を起こしづらい第2世代の抗ヒスタミン薬が主流になっています。しかし、アルコールと併用すると中枢神経抑制作用が強まり、眠気や倦怠感などが現れることがあるので注意が必要です。また服用中は自動車の運転等、危険を伴う機械の操作が禁止されている薬剤もあります。

花粉症のお薬は毎日使用が必要でも、調子良くなると中断してしまうケースがよくあります。とくに鼻噴霧型ステロイドは、花粉が飛び始める2月から開始して定期的にしっかり使用を続けないと十分な効果が望めません。



既存の治療で効果不十分な重症または最重症の季節性アレルギー性鼻炎に対しては抗体製剤という新しい治療薬もでています。上手にお薬を使って楽しい春を満喫しましょう。

東京西徳洲会病院 薬剤部 薬局長 岩井 大

TOPIC

小児患者連れ去り訓練を実施しました

当院で初めて「小児患者連れ去り訓練」を実施しました。入院中の小児患者様が行方不明になり、連れ去られたという想定で、昭島警察立ち合いのもと行いました。

患者様が病室にいないことにご家族が気づき、病院職員が患者様を捜索する場面からはじまり、患者様を発見・保護し、連れ去り犯を病院敷地内で取り押さえるまでを通じた訓練を行いました。

訓練を実施してはじめてわかることが多くありました。今後、患者様とご家族様が安心して入院生活を送っていただけるよう、トラブル時の対応や職員同士の連携強化を目指して参ります。



◀ 出口の手前で取り押さえられる犯人役の職員



1月の終わりに院内でACLSのシミュレーション訓練を行いました。

ACLSとはAdvanced Cardiovascular Life Supportの略称で、病院などの設備の整った環境で、医療従事者が行う二次救命措置のことです。同じような二次救命処置にICLSがありますが、ICLSが日本救急医学会の救命処置であるのに対して、今回のACLSはアメリカ心臓協会の救命処置です。ACLSは心肺停止以外の急性疾患も対象としているなどの違いが

あります。

今回院内で行ったACLSの訓練では「小児科外来の待合室で小児患者様の付添いの方が突然倒れた」という想定でシミュレーションをおこないました。

まず小児科の事務スタッフが倒れている方を発見、すぐに小児科外来の医師や看護師も駆けつけて処置を開始します。その後、応援スタッフとしてERやICUのスタッフ、様々な部署のスタッフが処置に加わり、最終的に無事ERに搬送となりました。

今回のような訓練を通して、当院では患者様に対してだけでなく、来院する全ての方々へ適切な救命処置が行えるように全職種が協力して備えをしています。



Access Map

[最寄り駅からのご案内]

- JR青梅線昭島駅〈徒歩15分〉
南口を出て右へ直進、JR八高線のガードを
潜り、直進して右側
- JR青梅線・JR八高線・西武拝島線拝島駅
〈徒歩10分〉南口を出て左へ直進
松原町4丁目交差点を左側へ
道なり直進して左側



医療法人徳洲会
東京西徳洲会病院
 TOKYO NISHI TOKUSHUKAI HOSPITAL
 〒196-0003 東京都昭島市松原町3-1-1
 TEL:042-500-4433(代表) 24時間対応



病院公式
ホームページ



看護部公式
Instagram

お知らせ **看護補助者(看護助手)を募集しています**

●正社員・パート(週4日~)・週1日アルバイト!

●未経験者も歓迎! ゆっくり丁寧にご指導します!

看護部ホームページもご覧ください。ご質問などお気軽にお問い合わせください。

東京西徳洲会病院 総務課人事 ☎042-846-7112 (9時~16時)



東京西くじら訪問看護ステーション併設

☎042-847-3660